

兵庫医科大学・さぬき市民病院 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	高齢肺炎患者における筋量および筋質と臨床的アウトカムの関連性についての検討 [倫理審査受付番号：第 5058 号]
研究代表者氏名	玉木彰（兵庫医科大学リハビリテーション学部・教授）
さぬき市民病院の研究責任者氏名	村川勇一（さぬき市民病院リハビリテーション技術科・理学療法士）
研究機関長名	兵庫医科大 学長 鈴木 敬一郎 さぬき市民病院 病院事業管理者 石井 知也
研究期間	2025 年 6 月 24 日 ～ 2028 年 3 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名：肺炎・誤嚥性肺炎 / 診療科名等：さぬき市民病院内科
	受診日：西暦 2018 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の種類	☐ 試料等 ☒ カルテ情報 ☐ アンケート ☐ その他（ ）
	取得の方法： ☒ 診療の過程で取得 ☐ その他（ ）
研究目的・意義	日本においては諸外国と比較して高齢化が急速に進行しており、加齢に伴って肺炎発症率は増加します。日本における死亡原因として 2023 年では肺炎が第 5 位、誤嚥性肺炎が第 6 位となっており、両者を合わせると脳血管疾患を抜いて第 4 位となります。また、高齢肺炎患者さんは入院に伴って日常生活動作能力や嚥下機能が低下しやすいことも先行研究で報告されています。これらのことから高齢者肺炎は生命予後や機能予後ともに悪化しやすいことが推察され、日本においても重要な課題であると考えられます。近年、高齢肺炎患者さんにおいて多くの因子が日常生活動作能力や嚥下機能といった機能予後と関連するとされている中、胸部 CT 画像で測定した筋肉量（横断面積）が生命予後や機能予後と関連することが明らかとされていますが、筋質（CT 値）も含めた機能予後との関連性は明らかとされていません。 本研究の目的は、日常臨床で得られるデータから高齢肺炎患者さんにおける筋肉量および筋質が日常生活動作能力および嚥下機能に及ぼす影響を明ら

	かにすることあります。本研究による検証は、高齢肺炎患者さんの筋肉量および筋質と日常生活動作能力の回復や嚥下機能の低下との関連性を明らかにすることで評価・治療ターゲットを明確にすることができ、リスク層別化や新たな治療介入を検討する上での重要な資料となると考えられます。
研究の方法	研究の方法：さぬき市民病院において肺炎/誤嚥性肺炎で入院となり、入院中に呼吸リハビリテーションを施行された 65 歳以上の患者さまを対象として、下記の調査項目について統計解析を行い、筋肉量および筋質が日常生活動作や嚥下機能に及ぼす影響を検証します。 <u>調査項目</u> ・患者背景因子： 年齢、性別、体格指数、併存症、入院前居住先 ・疾患関連情報： 重症度、人工呼吸管理の有無、抗菌薬静脈内投与期間、白血球数、C 反応性蛋白、アルブミン、ヘモグロビン ・呼吸リハビリテーションおよび栄養関連情報： 呼吸リハビリテーション開始日、経口摂取および経腸栄養開始日、呼吸リハビリテーション開始時および退院時 functional independence measure (FIM)、入院前および退院時 functional oral intake scale (FOIS) ・筋肉量および筋質： 胸腹部 CT 画像における第 12 胸椎下部レベルでの脊柱起立筋横断面積および CT 値、大動脈弓上部レベルでの胸筋群横断面積および CT 値、第 3 腰椎レベルでの大腰筋横断面積および CT 値 ・その他： 在院日数、退院後居住先、退院先変更率
外部への試料・情報の提供	さぬき市民病院で収集されたデータは、特定の個人を識別出来ないよう加工されたデータファイルとして、兵庫医科大学の研究責任者には提供されます。これらのデータは、研究分担者以外の第三者が取り扱うことはありません。
研究組織	代表機関：兵庫医科大学 研究代表者名：玉木彰（リハビリテーション学部・教授） 共同研究機関：さぬき市民病院 共同研究機関の研究責任者：村川勇一（リハビリテーション技術科・理学療法士）
個人情報の取扱い	収集データは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則い、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。他の研究機関との共同研究に診療情報を使用させて頂く際にも、同様に注意を払います。
本研究に関する連絡先	（研究代表者） ・兵庫医科大学リハビリテーション学部・教授・玉木彰 〒650-8530 兵庫県神戸市中央区港島 1 丁目 3 番 6 号

	TEL：078-304-3049（研究室直通） （対応時間：平日 9：00 - 17：00） （研究分担者） ・さぬき市民病院リハビリテーション技術科・理学療法士・村川勇一 〒769-2393 香川県さぬき市寒川町石田東甲 387 番地 1 TEL：0879-43-2521 （対応時間：平日 9：00 - 17：00，対応診療科：リハビリテーション技術科）
--	--